



ウォーカーズオーナーの三好さんと奥さん。

一際目立つ外装は手作り感が漂い、店内には吟味された商品がこころ狭しと立ち並ぶウォーカーズ

サムライジーンズ、スカルフ、ライト、ホワイトブーツ、SMITHをはじめ、たくさんのお客様のバイクのギアを取り扱っている。オーナーの三好さんはただ単に売り手という立場ではなく、お客様の満足と個性に合わせたサポートを目指している。

また、ショップの奥には刺繍の機械もあり、オリジナルの商品も製作している。夫婦2人で切り盛りするお店は家族連れのお客様さんも多く、広い駐車場もあって軽く遊びに行ける場所だ。



## 後悔させないモノとの出逢いがある

(写真右)HEAVYオンスパーカー 9800円 サイズ:S、M、L 秋、春であればジャケット感覚で着られるような厚生地使用。細めでカッコいいシルエット。(写真下)LUMBER JACK W RIDERS 4万3980円 サイズ:S、M、L 走行時にバタつきを押さえ、寒さを逃がさないタイトなシルエット。



上: オーダーメイドプレスレット 4500円 中央: オーダーメイド時計 9800円~(文字盤持込) 下: オーダーメイドレザーウォレット 2万4000円~ すべてウォリアーズオリジナルアイテム。オーダー商品のためサイズやカラーは変更可能。



Photo & Text by Kengo Ogata

## SHOPイチ押しMON

Photo by Chitoku Takeuchi



(写真右) 鹿骨ウォレットチェーン 1万2800円 鹿骨の間にビーズを使用。(写真中央) アニマルスカル付真鍮釣り針フックキーホルダー 3800円 アニマルスカルをワンポイントとして使用。(写真左) 熊頭付ショルダーバッグ 10万円 熊の頭をバッグの蓋に利用し、かわいらしくも迫力満点。

## 好きになったら必ずはまる天然素材



お店に入ればその「本物」に度肝を抜かれるはず。そんな商品が数多く並ぶ名店のクロス。扱った商品は基本的に天然、自然のものばかり。オーナーの宮部さんは他のショップでは扱わないものを積極的に取り入れている。例えば革もエルクや毛皮などが多い。他のショップがサドルレザーばかりなのを感じて、あえてそうしているそうだ。もちろん頼まれればサドルレザーもやるが、基本は他にないものを提供していく考え。そのため万人受けするわけではないが、好きな人は必ずハマってしまうことになる。他とは違った魅力のショップなのだ。



オーナーの宮部さん(左)とスタッフの小川さん(右)とマイコさん(中央)





バイカー向けレザーグッズと本場インディアンジュエリーを扱うオールトコインカンパニー・スヒリタス。イチ押しは創設以来作り続けているウォレット。微妙なマイナーチェンジこそあれ、見た目は15年前とほぼ同じ。今回紹介するのは角を丸くした定番「レイラ」のラウンドタイプ。写真ではオフショウのDリングとフェザーがついている。もうひとつは、女性が手に持つように作られた「ジャンニス」をポケットに入れたという強い要望から改良した「エディ」。どちらも耐久性、使い勝手、どちらにも呼ばれるにふさわしい完成度を有する。



41年式ナックルチョッパーに乗る慎太郎さん。

## 定番になるにはそれだけの理由がある



(写真右) 15年以上作り続けている定番「レイラ」のラウンドモデル。本体価格3万5000円(税別)。Dリング3000円とフェザーM1枚5800円はオプション(どちらも税別)。フック&レザーストラップは6万1200円(税別)で後からつけることができる。(写真左) 10年ほど前にデビューした「ジャンニス」の改良型「エディ」。止める位置を上にもってきただけでポケットに入れやすくなっている。本体価格3万5000円(税別)

Photo & Text by Ken Omoto

## SHOPイチ押しMON

Photo & Text by Ken Omoto



(写真右) BUCO製J100(スタイルキング)にスラッシュポケットと襟をアレンジしたシングルステアアハイド(牛革)。アパレルウエアとして普段も気軽に着られるスタイル。16万8000円(税込)  
(写真中央) BUCOのJ24Lをベースに復刻したダブルのホースアハイド(馬革)。インナーにはキルティングが施されボアの襟は脱着が可能。23万1000円(税込) 2着ともBUCOの別注品(新作)  
(写真左) ラングリッツレザーの正規代理店でもあるデルボマーズがサンプルで作ったティンバーライン。色まで選べるラングリッツのよさを再認識できる。価格はASK。

## インパクトのあるバイクに負けない革ジャン



オーナーの佐藤さんは47年式のナックル乗り。

おしゃれを楽しみながらハーレーに乗りたいたい! そんな要望に応えてくれるのがデルボマーズだ。  
オーナーの佐藤さんのお薦めは赤い革ジャン3点。佐藤さん自身も赤が好きなのとシヨップのイメージカラーだからと言った。インパクトのあるバイクに乗っているのならこれくらいの主張があってもいい。商品自体もBUCOの復刻版2点とラングリッツというだけあって、クオリティの高さとこだわりの方にはさらにインパクトがある。他人とは違ったものを着たいのなら、ドンビシヤなチョイスになること間違いなし!!

